

公共施設に関するアンケート結果について（単純集計）

平成 24 年 12 月 17 日 公共施設再配置推進課作成

1 調査目的

公共施設再配置計画の推進に当たっては、公共施設を利用する市民のみならず、広く市民の声を聴き、公共施設のあり方に対する意向を把握する必要があります。そのためには、市民を無作為に抽出したアンケート調査が有力な手段となることから、平成 21 年度に続き、インターネットによるアンケート調査を実施したものです。

2 調査期間（インターネット上での回答受付時間）

開始 平成 24 年 12 月 11 日（火）午後 5 時 30 分

終了 平成 24 年 12 月 17 日（月）午前 11 時 56 分

3 調査対象

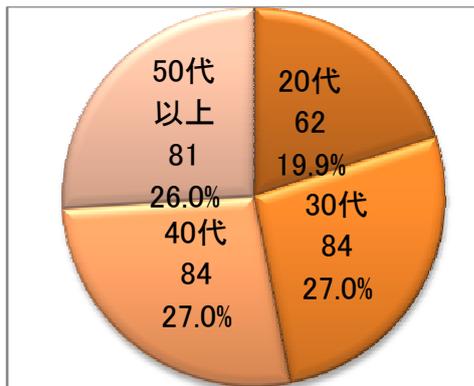
受託者が行うインターネットによる調査への協力に登録している会員の中から、秦野市在住者を抽出し、各年代と性別に応じて、次表の各欄に掲げる数を標準数（合計 300 サンプル）として調査したものです。

なお、実際の回答者数は、括弧内のとおりです。

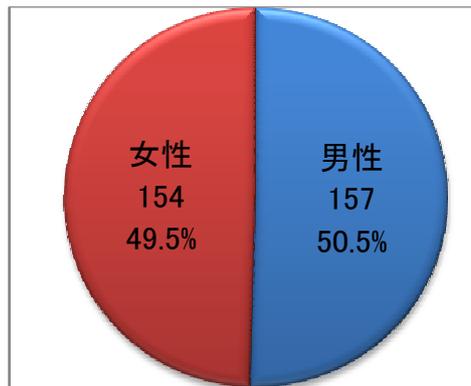
年代 性別	20 代	30 代	40 代	50 代以上	計
男	30 (31)	40 (42)	40 (42)	40 (42)	150 (157)
女	30 (31)	40 (42)	40 (42)	40 (39)	150 (154)
合計	60 (62)	80 (84)	80 (84)	80 (81)	300 (311)

4 回答者の属性

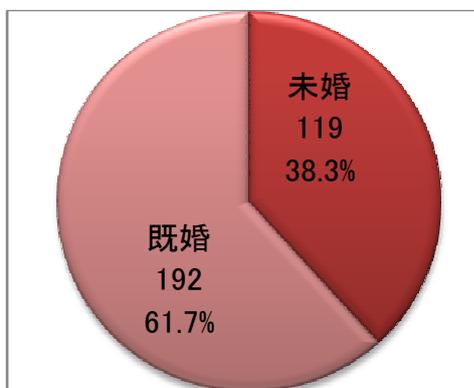
属性1 年齢



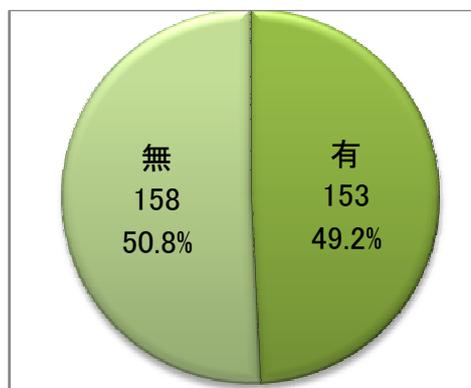
属性2 性別



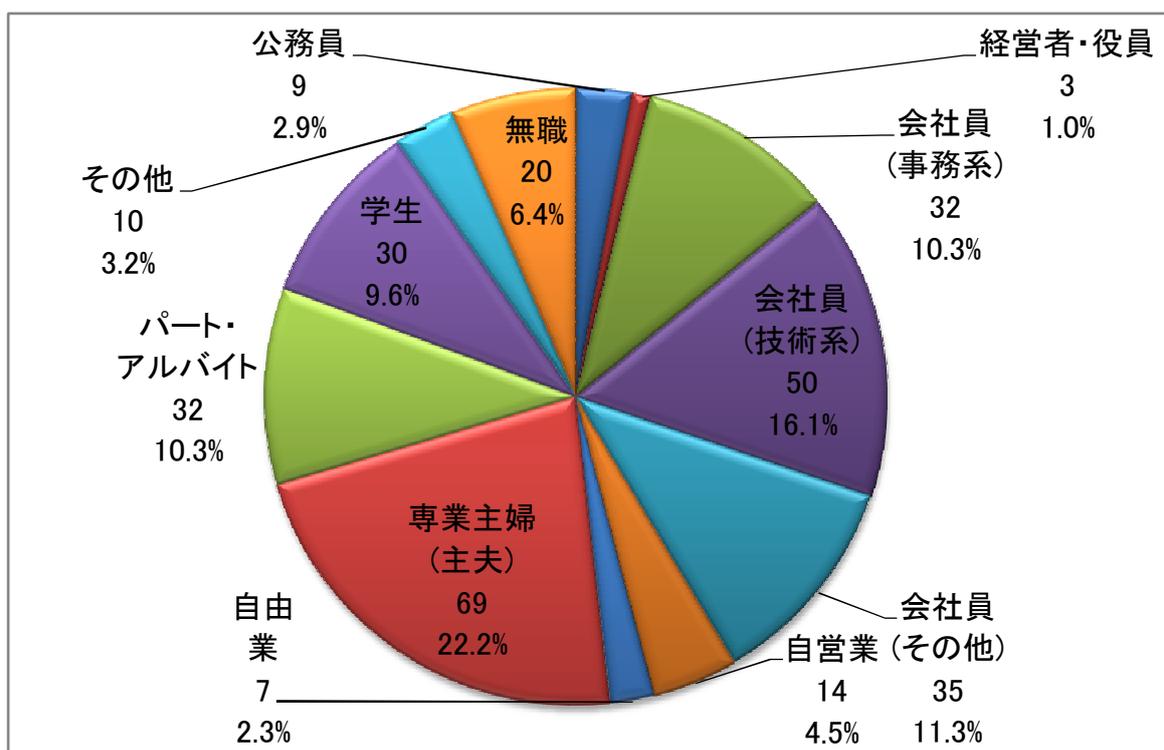
属性3 未既婚



属性4 子供の有無

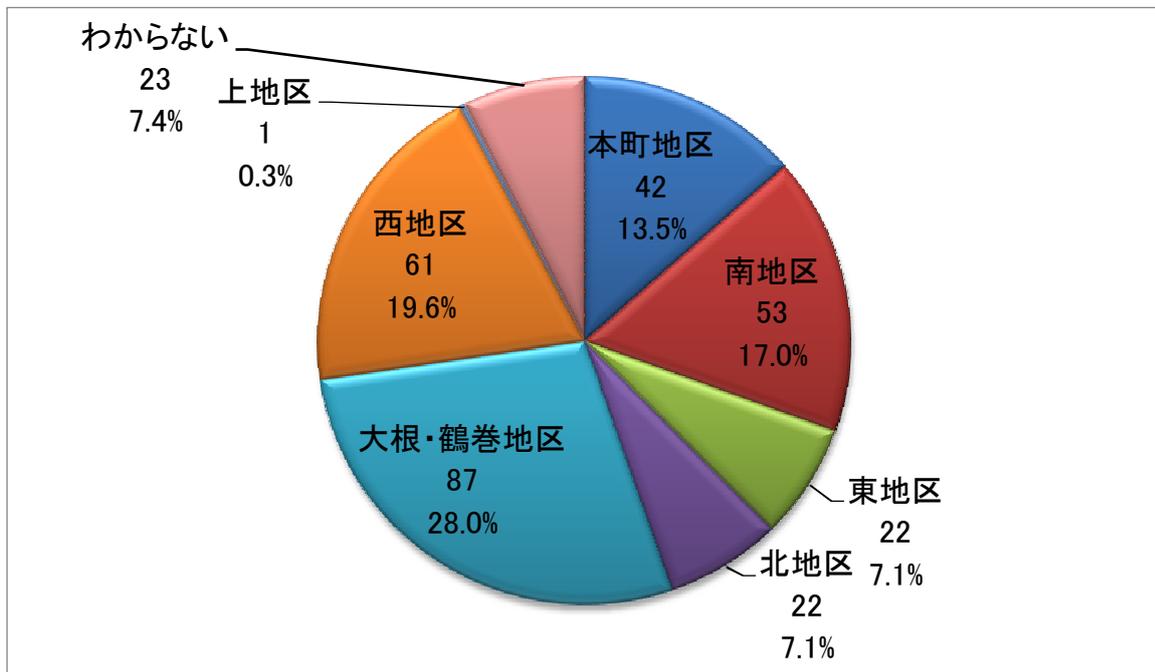


属性5 職業

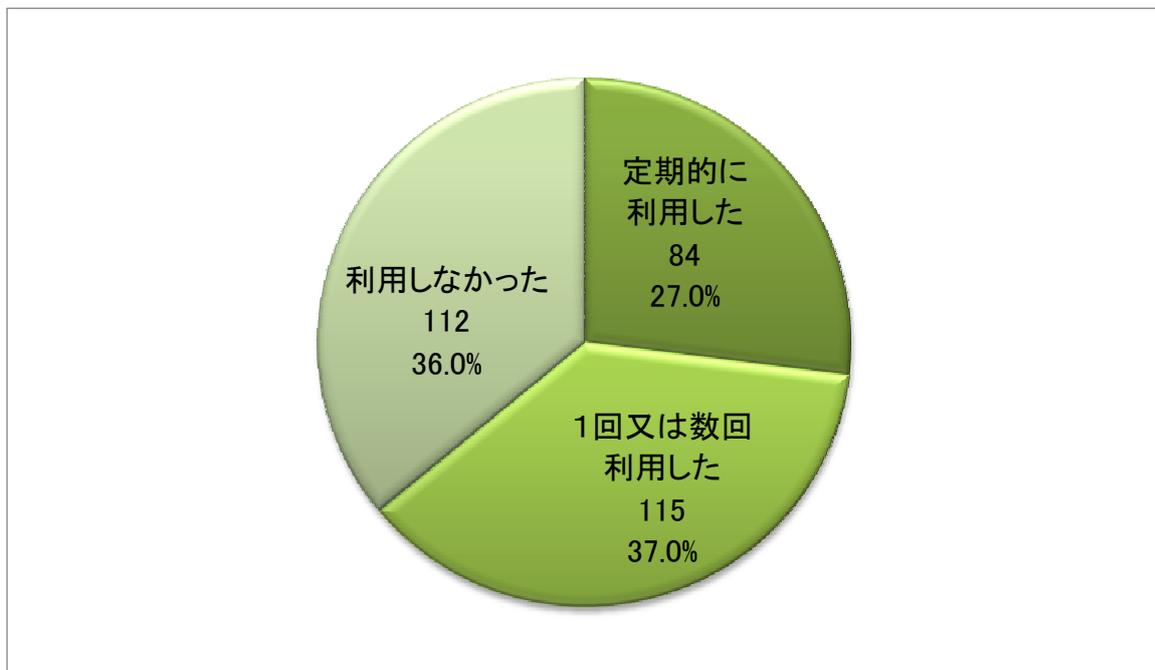


5 設問と回答内容

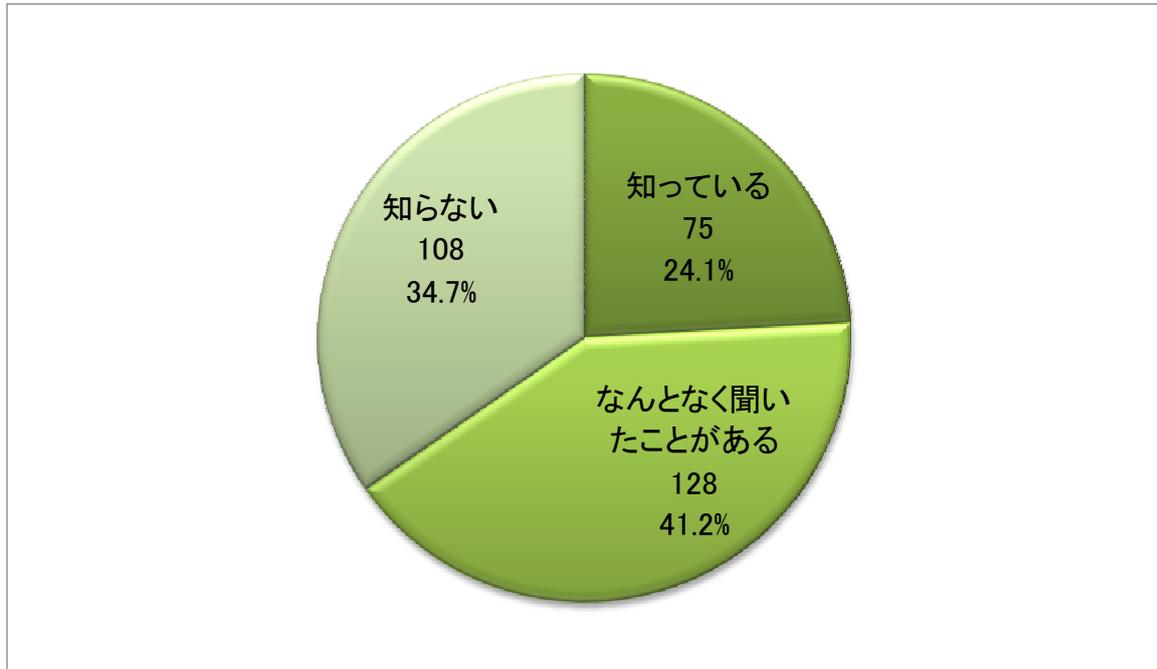
質問1 あなたが居住している地区を教えてください。



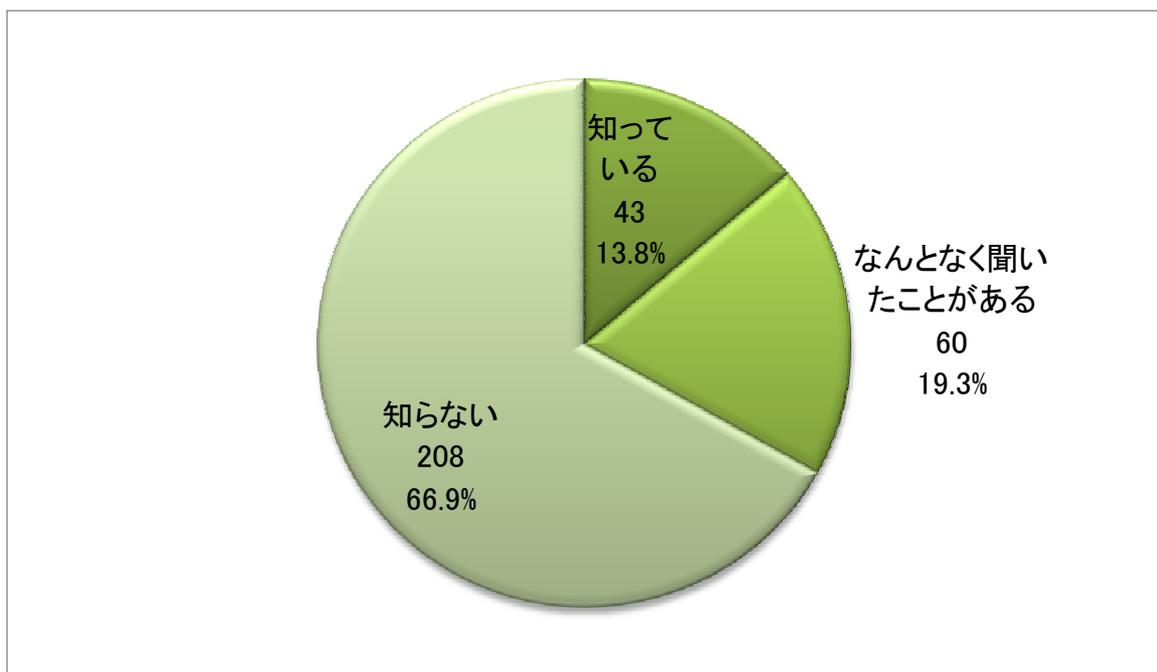
質問2 あなたは、過去1年間に総合体育館、文化会館、図書館、公民館、児童館のように、不特定の市民が利用することができる秦野市立の公共施設を利用しましたか。(公園のように職員が常駐していない施設は除きます。)



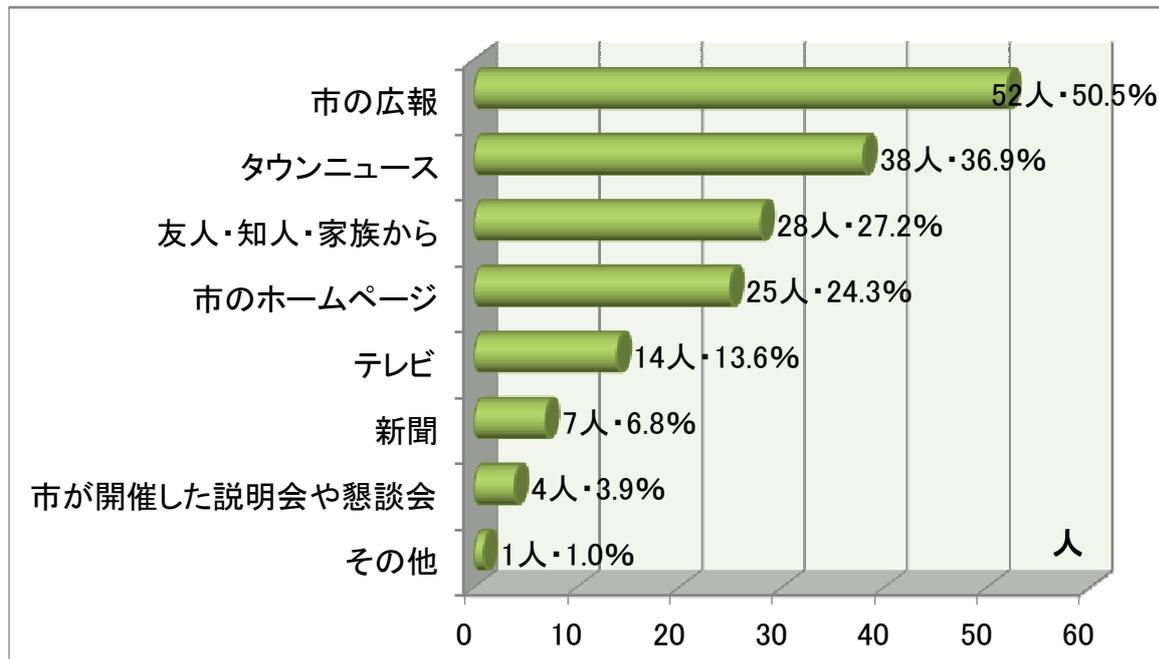
質問3 日本では、昭和40年代から50年代にかけて、高度経済成長や都市化の進展に伴い、道路や橋を含めた公共施設を一斉に整備しました。現在これらの公共施設は、一斉に老朽化しつつあり、また、近い将来、一斉に作り直さなければいけない時期を迎えますが、住民の高齢化と人口減少が進む中で財政状況は悪化し、すべての公共施設を維持することが難しくなります。このことは、「公共施設の更新問題(老朽化問題)」と言われていますが、あなたは、このことをご存知でしたか。



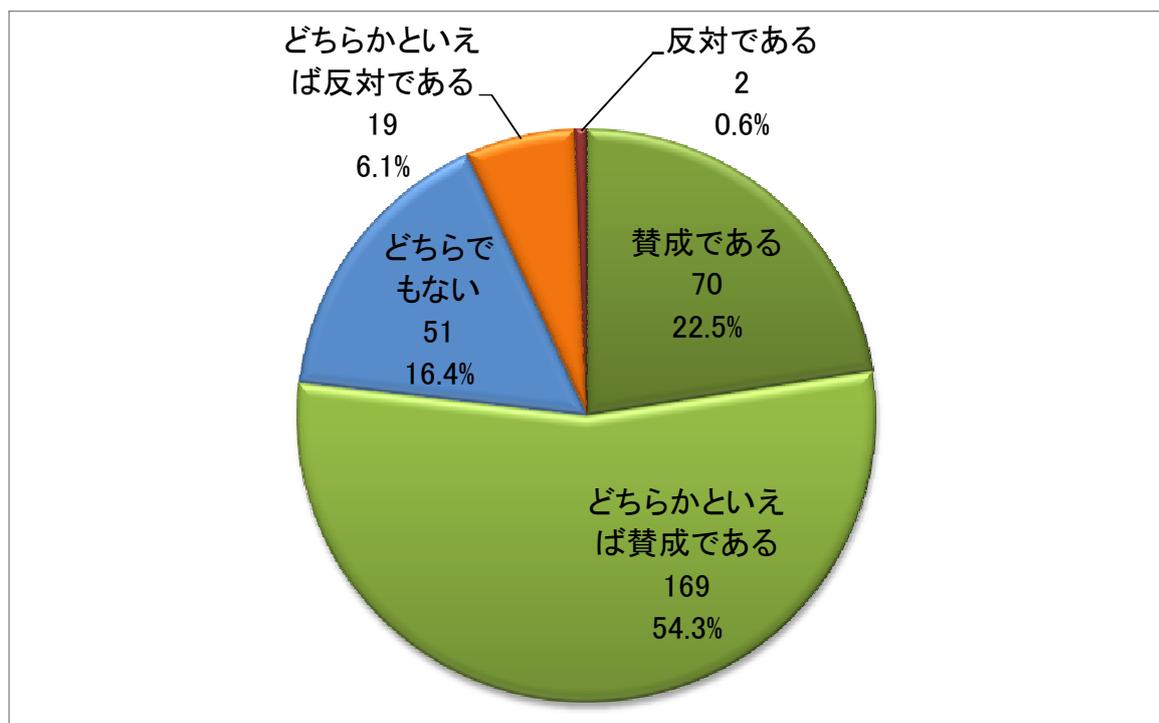
質問4 現在秦野市は、この「公共施設の更新問題(老朽化問題)」に対応するため、「公共施設の再配置」を進めています。あなたは、このことをご存知でしたか。



質問5 前問で「知っている」又は「なんとなく聞いたことがある」とお答えした方にうかがいます。あなたは、何でそのことを見聞きしましたか。(複数回答可:103人中)



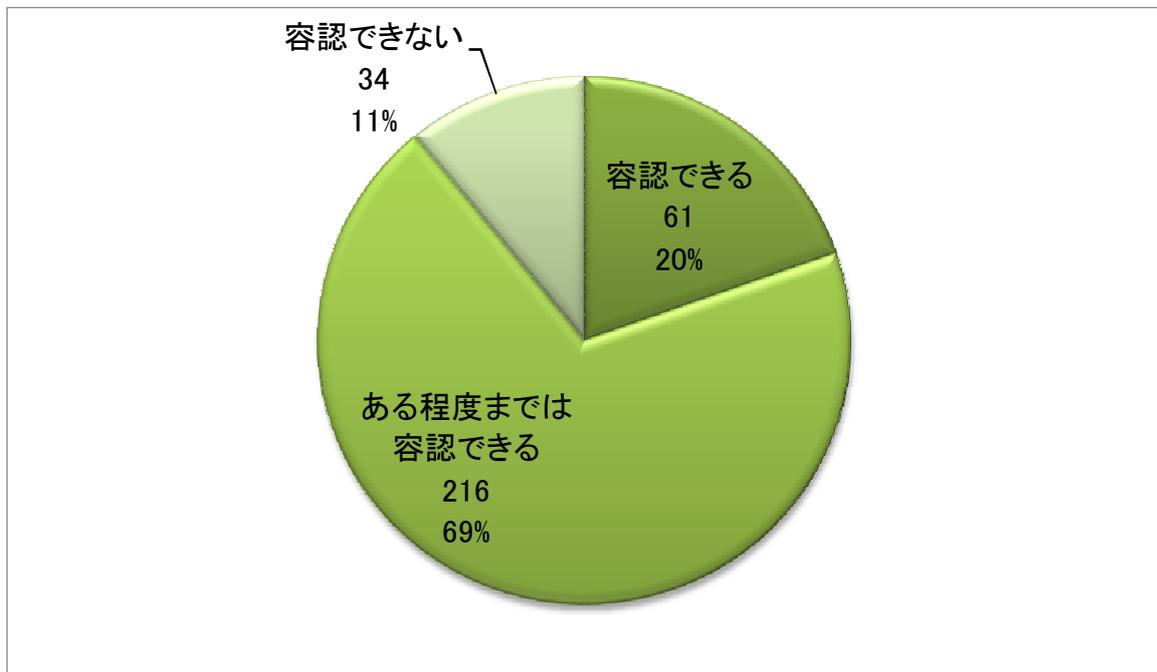
質問6 秦野市が進めている「公共施設の再配置」は、できるだけ施設の機能を維持する方法を考えながら、40年間で31%の公共施設を減らすことにより、人口減少と市民の高齢化が進む中でも、義務教育をはじめとする真に必要な性の高い公共施設サービスを、将来にわたり良好な状態で維持していこうとするものです。このことに対するあなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



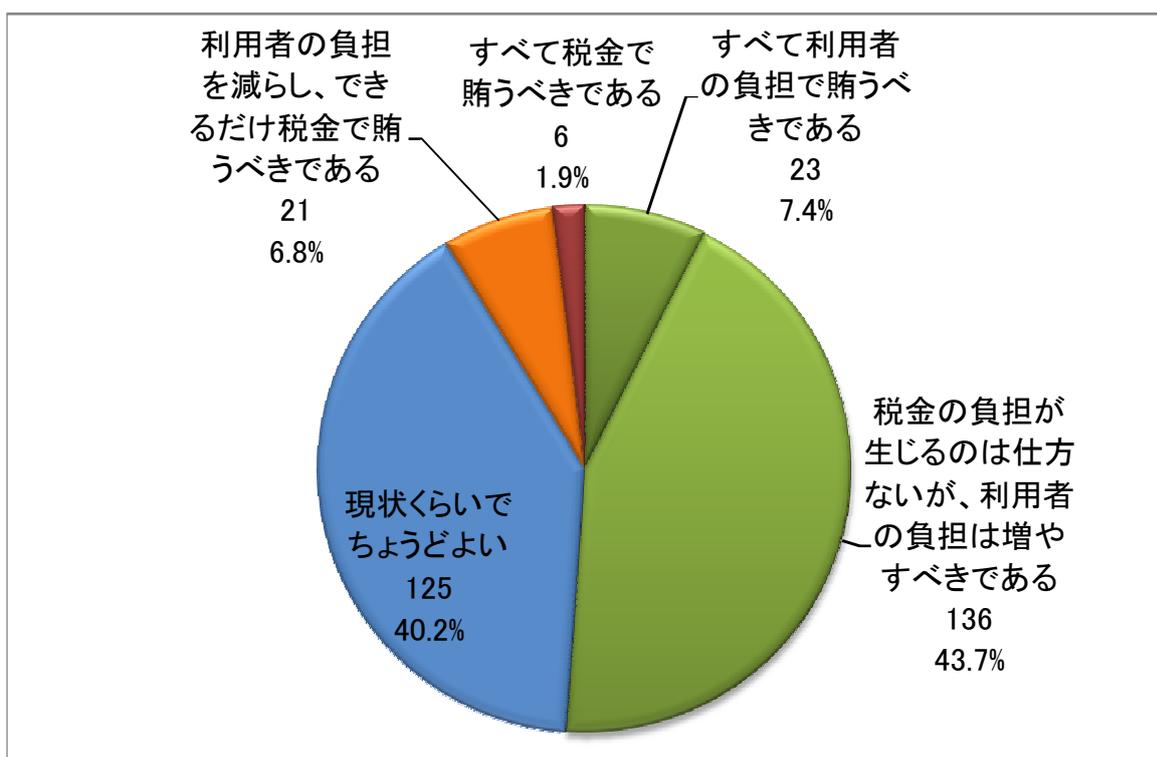
質問7 前問で「どちらかといえば反対である」又は「反対である」とお答えになった方は、その理由をお聞かせください。(21人)

回答内容	性別	年
もっと迅速にやった方がいいと思う、だから役所仕事と言われる	男性	39
必要なものを廃止するに決まっているから。他にもある	男性	44
市制そのものが、施設の有効活用を、おこなっていない様な気がする。市民の意見を聴いているのかが疑問で、納得がいかない。	男性	71
減るのは困るから	男性	49
今、公共施設が充実しているとは思えない現状から、さらに減らすとなると、ますます不便になり、人口はさらに減ると思うから。	女性	35
取り組みには賛成だがその前に人件費(特に市議員定数及び給与)の削減を先行させるべき	男性	60
秦野市の公共施設に関しては、かなり満足していますが、大根鶴巻地区からでは、図書館も文化会館も遠いです。これ以上に公共施設が減ることはますます不便になるので避けてほしいです。	女性	50
公共施設を減らすことで真に必要な公共施設サービスが維持できる根拠が不明	男性	30
秦野市の人口は減っているのですか？イメージでは増えているようにおもえます。今後もっと使用しようとおもっていたので。	男性	47
建設業者との癒着である。	男性	55
サービスの質の低下は避けられないと思うから	男性	44
公共施設は住居近くにあって利用価値があるもので減らされることにより地域住民の足が遠のく。	女性	63
各地域で必要とされ準備された施設が多数で、地域に密着した活用が行われている中、再編で、高齢者がさまざまな活動を行うために現在よりも遠い施設に行かなければならなくなったりすると、それこそ高齢者等の活動が制限されてしまうのではないかと考えます。	男性	42
公共施設は、利用しているから	男性	46
必要性の高い公共施設サービスが具体的にわからない。少子高齢化の時代に義務教育だけでなく老人が楽しめることにより健康になり医療費が軽減できるような施設も必要	女性	44
公共施設が遠くなり利用出来なくなる高齢者が出るのが考えられます。	女性	70
31%減らすというのは多すぎると思うし、そんなに減ってしまうのは地元の人が他人とふれ合う機会まで減ってしまう気がするから	女性	22
近くに図書館などの施設がなくなると困る	女性	49
ある程度減らす事はやむを得ないと思う。 他に削減出来る事もあると思うので、20%以内に。	男性	39
利用率は今と変わらないと思うから	男性	41
交通機関があまり整っていないのに 建物までどっかに言ってしまったらますます利用しにくくなるから	女性	41

質問8 「公共施設の再配置」を進めると、施設の統合や廃止により、今まで利用できた施設が利用できなくなったり、使用料が値上がりする場合があります。このことに対するあなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



質問9 不特定の市民が利用する公共施設の中には、利用者から使用料をいただいている施設もありますが、全体の管理運営費に対する利用者の負担割合は15%程度であり、残りの85%は税金で賄われています。このことに対して、あなたの考えに最も近いものを選んでください。



質問 10 不特定の市民が利用できる公共施設のうち、あなたが将来にわたり、優先的に維持するべきと考える公共施設を5つ選び、優先順位を付けてください。

施設名		順位		1位/番目		2位/番目		3位/番目		4位/番目		5位/番目	
		回答	%	回答	%	回答	%	回答	%	回答	%		
1	各地区の公民館	56	18.0	27	8.7	21	6.8	29	9.3	37	11.9		
2	総合体育館	43	13.8	64	20.6	54	17.4	33	10.6	28	9.0		
3	図書館	97	31.2	65	20.9	42	13.5	29	9.3	17	5.5		
4	保健福祉センター	20	6.4	21	6.8	29	9.3	30	9.6	21	6.8		
5	文化会館	34	10.9	44	14.1	52	16.7	46	14.8	24	7.7		
6	おおね公園	15	4.8	28	9.0	21	6.8	13	4.2	18	5.8		
7	中央運動公園	30	9.6	28	9.0	45	14.5	48	15.4	34	10.9		
8	各地区の児童館	0	0.0	4	1.3	8	2.6	15	4.8	21	6.8		
9	鶴巻温泉弘法の里湯	4	1.3	5	1.6	8	2.6	13	4.2	15	4.8		
10	田原ふるさと公園	0	0.0	0	0.0	2	0.6	4	1.3	4	1.3		
11	広畑ふれあいプラザ	1	0.3	2	0.6	4	1.3	0	0.0	3	1.0		
12	サンライフ鶴巻	3	1.0	1	0.3	0	0.0	1	0.3	4	1.3		
13	末広ふれあいセンター	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	1	0.3		
14	なでしこ会館	0	0.0	0	0.0	1	0.3	5	1.6	4	1.3		
15	曾屋ふれあい会館	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3		
16	曲松児童センター	0	0.0	0	0.0	2	0.6	0	0.0	2	0.6		
17	桜土手古墳展示館	0	0.0	2	0.6	3	1.0	4	1.3	8	2.6		
18	表丹沢野外活動センター	1	0.3	4	1.3	1	0.3	11	3.5	15	4.8		
19	宮永岳彦記念美術館	0	0.0	1	0.3	1	0.3	3	1.0	3	1.0		
20	はだのこども館	1	0.3	3	1.0	1	0.3	2	0.6	3	1.0		
21	中野健康センター	0	0.0	2	0.6	1	0.3	2	0.6	3	1.0		
22	くずはの家	0	0.0	1	0.3	2	0.6	5	1.6	8	2.6		
23	里山ふれあいセンター	0	0.0	2	0.6	3	1.0	1	0.3	2	0.6		
24	この中にはない	6	1.9	7	2.3	10	3.2	16	5.1	35	11.3		

※ 各施設別に第1位を5点、第2位を4点…第5位を1点とし、得点を集計すると、次表のとおりとなります。(前回の調査は、サンプル数が302であったため、前回得点は、311/302倍にしてあります。)

順位	施設名	得点	前回順位	前回得点
1	図書館	946	1 ←	904 ↑
2	総合体育館	727	4 ↑	641 ↑
3	文化会館	618	3 ←	649 ↓
4	各地区の公民館	546	5 ↑	510 ↑
5	中央運動公園	527	2 ↓	682 ↓
6	保健福祉センター	352	7 ↑	293 ↑
7	おおね公園	294	6 ↓	307 ↓
8	鶴巻温泉弘法の里湯	105	8 ←	110 ↓
9	各地区の児童館	91	9 ←	66 ↑
10	表丹沢野外活動センター	61	11 ↑	60 ↑
11	桜土手古墳展示館	33	10 ↓	65 ↓
12	広畑ふれあいプラザ	28	15 ↑	20 ↑
13	くずはの家	28	13 ←	24 ↑
14	はだのこども館	27	20 ↑	5 ↑
15	サンライフ鶴巻	25	14 ↓	21 ↑
16	里山ふれあいセンター	21	19 ↑	7 ↑
17	田原ふるさと公園	18	12 ↓	33 ↓
18	中野健康センター	18	18 ←	8 ↑
19	なでしこ会館	17	16 ↓	15 ↑
20	宮永岳彦記念美術館	16	17 ↓	9 ↑
21	曲松児童センター	8	20 ↓	5 ↑
22	末広ふれあいセンター	3	22 ←	4 ↓
23	曾屋ふれあい会館	1	23 ←	2 ↓

←：前回調査と順位又は得点が同じもの

↑：前回調査より順位又は得点が上がったもの

↓：前回調査より順位又は得点が下がったもの